(3) 浸透量一貯水位履歴図作成例 (エクセル 2007 による例)

作業手順①:グラフ種類の選択

ここでは、マーカー付き折れ線グラフの作成例を示す。

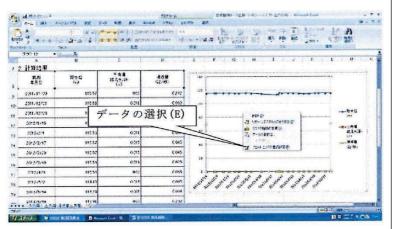
【表示画面】 2. グラフ種類の / HMAR Constance Pos 選択 2.H E THE PARTY OF THE 11357 2011/19/20 A Fr. 2011/10/21 11550 4515/12/06 1. グラフデータ 2M22:746 1155 1158 IG-2/2/9 範囲の指定 2012/2/117 1155 2012/4/3 1155 100 2/5/2 1144 1012/10/14 7017/0/19 ET 349 +4 1134

【作成手順解説】

- 1. グラフデータ範囲の指定 クリックとドラッグにより、 データ系列名を含む範囲を指 定
- 2. グラフの種類の選択データ範囲指定された状態で、[挿入]-[グラフの折れ線]-[2-D 折れ線 マーカー付き

作業手順②:三角堰越流水深データ指定の解除

「浸透量ー貯水位履歴図」の作成において、「三角堰越流水深」は必要ではないデータであるため、三角堰越流水深データの指定を解除する。



3. データの選択

折れ線]を選択

グラフ中央の任意の点で右 クリックし、[データの選択 (E)]をクリック



- 4. 三角堰越流水深データ指定の解除
- ①[データソースの選択]の[凡 例項目(系列)(S)]の[三角堰 越流水深 h(m)]を選択
- ②[削除(R)]をクリック

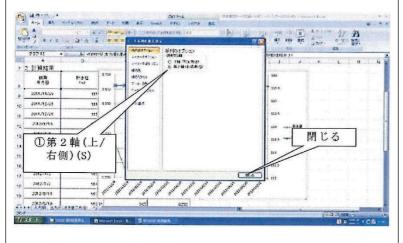
作業手順③:第2軸の設定

浸透量(パパ/秒)と貯水位データ(m)の単位が異なることから、貯水位を右側の縦軸の第2軸として設定する。

【表示画面】 955 17 * 1 5 (MAIN 27.0 (3.08 (3.0 100) 27.0 (3.08 (3.0 10) ,2 計算結果 8 28p 2011/11/2 AFE O THE CONTROL OF THE CONTROL A SANTONING AFE O F-MARS. 19 5271.12 ①貯水位データ 11 2011/12 上で右クリック 10 2020 - 959 20-b 10/2/2/17 is technicis 10 2002/3/19 ②データ系列の 11 2007475 書式設定(F)

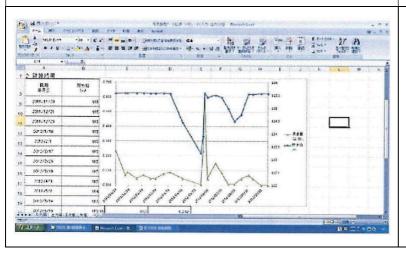
【作成手順解説】

- 5. データ系列の書式設定
- ①貯水位データ上で右クリック
- ②[データ系列の書式設定(F)] を選択



6. 第 2 軸の設定

- ①[系列のオプション]の[第 2 軸(上/右側)(S)]を選択
- ②[閉じる]ボタンをクリック



左図のようなグラフが概成 される。

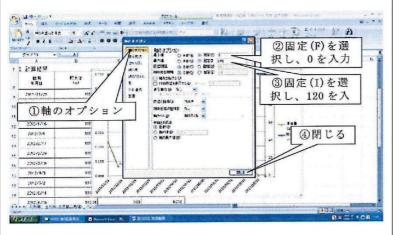
作業手順④:軸の最大値、最小値の設定

グラフの軸の最大値、最小値を設定する。ここでは、第2軸(貯水位の軸)の最小値を 0、最大値を 120、主軸(浸透量の軸)の最小値を 0、最大値を 1.0 とする例を示す。

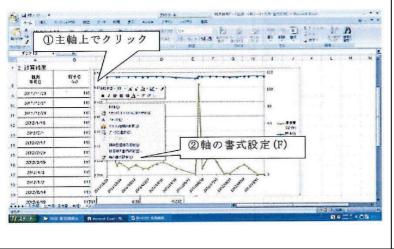
【表示画面】 1790 ・ 4 ①第2軸上でクリック 1 2 計算結果 年月日 Q017/11/29 10 2011/10/25 115 1540 BOOK A CANADA A CANADA A CANADA A CANADA CAN 11 2011/12/24 115 1400 na Bonamine 115 180 73 EMERET 2012/2/17 115 1200 15 2011/2/29 1:: 115 1200 10 7012/1/19 112 120 57892475 ②軸の書式設定(F) 70 PERSON 19 2002/9794 ··· Wight

【作成手順解説】

- 7. 第2軸の書式設定
- ①右側の第2軸上で右クリック
- ②[軸の書式設定(F)]を選択



- 8. 第 2 軸の最小値、最大値の設 定
- ①[軸のオプション]を選択
- ②[固定(F)]を選択し、最小値 に0を入力
- ③[固定(1)]を選択し、最大値 に120を入力
- ④[閉じる]ボタンをクリック

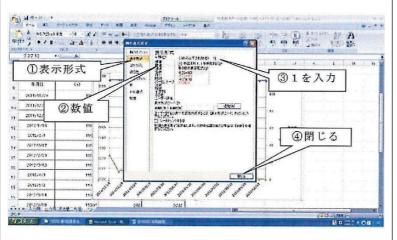


- 9. 主軸の書式設定
- ①左側の主軸上で右クリック
- ②[軸の書式設定(F)]を選択

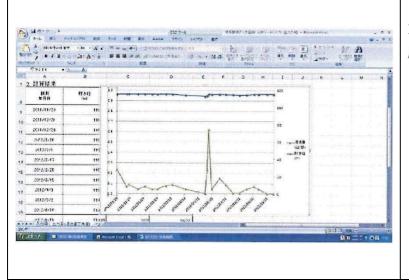
【表示画面】 (3) M (7.0 c) 1 (2.00) BA (2.4 60) AS ALL (19) LOS (8) tene g a f u | 2 d i san series A The same of the ②固定(F)を選 Hodyson and Section 5 and Control Cont 79/19 • (s. 択し、0を入力 7 2 红斑精樂 ③固定(I)を選択 PRIMITE し、1.0を入力 ①軸のオプション 10 2012/13 3017771 ④閉じる 14 20:2/2/17 10 2012/2/13 17 2012/8-1 11111111111 20:2/6/14 マルタ/6円3 ・・・・ 人の間(こか同1を活発:A等) 1 39 1 5

【作成手順解説】

- 10. 主軸の最小値、最大値の設定
- ①[軸のオプション]を選択
- ②[固定(F)]を選択し、最小値 に0を入力
- ③[固定(1)]を選択し、最大値 に1.0を入力
- ④[閉じる]ボタンをクリック



- 11. 主軸の表示形式の設定
- ①[軸の書式設定]の[表示形式]を選択
- ②[分類(C)]の[数値]を選択
- ③[小数点以下の桁数(D)]に 1 を入力
- ④[閉じる]ボタンをクリック

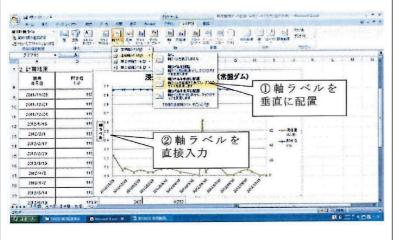


左図のような軸の最小値、最 大値が設定されたグラフが概 成される。 作業手順⑤:グラフタイトル、軸タイトルの編集 グラフタイトル、軸タイトルを編集する。

【表示画面】 Tooling and the second of the DE CHOSTOLANALANA 5 SOMETHING ③グラフ名 ②グラフの上 Shaker Strate Str グラフタイトル を直接入力 2017/19/29 10 001/19/21 ①グラフ上でダ 11 2011/12/2 12 21200 ブルクリック 13 2002/2/1 14 232203 15 211009 16 2012/1/19 2012/4/2 232/5/14 202/5/43 HOR (#187/49) 1039

【作成手順解説】

- 12. グラフタイトルの編集
- ①グラフ上の任意の場所でダ ブルクリック
- ②[グラフツール]の[レイアウト]、[グラフタイトル]、[グラフタイトル]、[グラフの上]を選択
- ③グラフ名を直接入力



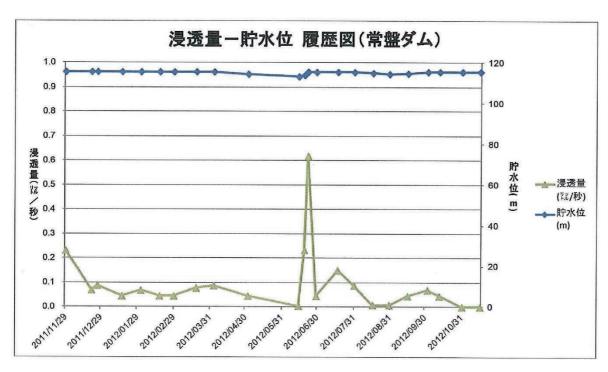
13. 主軸タイトルの編集

- ①[グラフツール]の[レイアウト]、[軸ラベル]、[主縦軸ラベル(V)]、[軸ラベルを垂直に配置]を選択
- ②軸ラベルを直接入力



14. 第 2 軸タイトルの編集

- ①[グラフツール]の[レイアウト]、[軸ラベル]、[第2縦軸ラベル(E)]、[軸ラベルを垂直に配置]を選択
- ②軸ラベルを直接入力



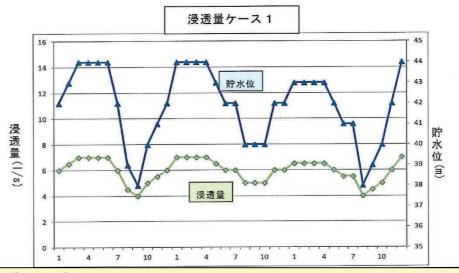
グラフ:常盤ダムの浸透量-貯水位履歴図

3. 観測データの評価

(1) 観測データの評価

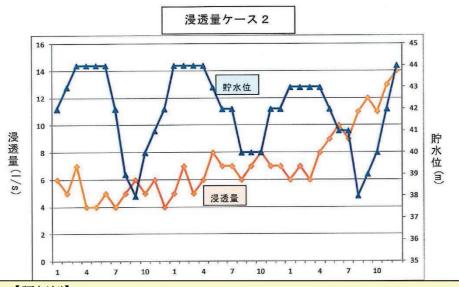
計測結果を用いて、縦軸に浸透量(浸潤線水位)と貯水位、横軸を時間軸として作成 したグラフの図化イメージと評価例を示す。

ア) 浸透量



【評価例】

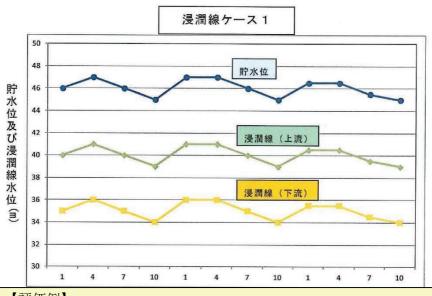
貯水位と浸透量が連動しており、浸透量の傾向も一定(増加傾向にない)であることから、異常は認められない。



【評価例】

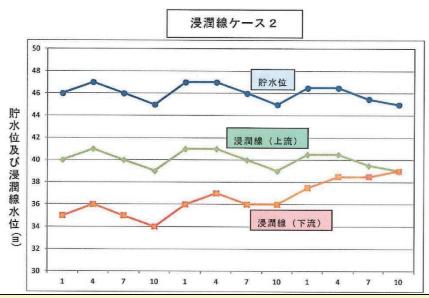
貯水位と浸透量が連動しておらず、浸透量が増加傾向にあり、異常と認められる。観測頻度を上げると共に早急な詳細調査が必要である。

イ)浸潤線



【評価例】

貯水位と浸潤線水位が連動、上流側よりも下流側の浸潤線水位が低く、 いずれの値も増加傾向にないことから、異常は認められない。



【評価例】

下流側の浸潤線水位が上流側の浸潤線水位まで上昇しており、異常と認められる。観測頻度を上げると共に早急な詳細調査が必要である。